

【質問】 私たち夫婦は勤務先の関係から違う診療所に通院しています。二人ともコレステロール値が高く高脂血症といわれ、私はAメーカー、妻はBメーカーの薬を一カ月分頂いています。薬品代に随分差があります。医師にそのことをお聞きしたところ、「成分は全く同じで効果も同じだが、薬の値段が違うから」ということでした。なぜ、同じ成分なのに薬の値段が違うのでしょうか。

(会社員)

開発費用かかる先発品

同じ成分なのに薬の値段違う?

【答え】 コレステロー された新薬のことで、長 製造可能となった薬のこ 費用が少なくてすむた

ルを下げる薬と同じ量だ い 研究期間と莫大(ばく とで、その成分は先発品 め、その薬価は先発品
け処方されているのに、 だい)な投資費用を掛け と全く同じとされているま の二八割と決められて
薬品代に大きな差がある て 開発された薬です。そ す。ですからすべての種 います。平均すると先発
のはなぜか、ということ のため一定の間は特許期 類の薬にジェネリックが 品の約半分の薬価であ
ですが、恐らくお一人に 間という形で保護され、 あるわけではなく、特許 り、その分だけ患者さん
は「先発品」を、もうお 開発メーカーによって独 が切れた薬にだけジェネ の負担が少なくてすみま
一人には「ジェネリック 占的に製造販売されま リックが認可されていま す。
医薬品」(以下、ジェネ す。 ジェネリックは、日本

リック)を処方されてい 一方、ジェネリックと ジェネリックの最大の の市場占有率が約10%
るからだと思えます。 は先発品の特許期間が過 特徴は安価であること (二〇〇〇年度)とまだ
先発品とは新しく開発 ぎ、ほかの製薬会社でも ず。新薬に比べ、開発 低いのですが、欧米では

医療制度



安価なジェネリック

広く普及しています。今 後日本でも医療費抑制の 有効策として、ジェネリ ックが普及していくこと が予想されます。しかし、 すべての先発品をジェネ リックに替えて処方すれ ばよいというわけではあ りません。患者さんの病 状や体質は患者さんごと に微妙に異なるので、 使い慣れた先発品の方が 自信を持って処方できると考えている医師が多い のもうなずけることで す。

ジェネリックは医師の 処方せんに基づいて処方 される薬です。病院や診 療所を受診した際に、主 治医に相談して処方して もらってください。

(眞医師会)